

オリンピック・パラリンピック ムーブメント全国展開事業

12月17日（木）1時間目に第一体育館において体育科を対象に「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」として講演会を実施しました。

2019世界パラ陸上競技選手権大会日本代表（競技クラス：F46 やり投げ）の白砂匠庸（シラマサタクヤ）先生をお迎えし「自分の障害を力に。パラリンピックを目指して」と題し、御講演頂きました。白砂先生は2歳の時に左手関節を離断する障害を負われましたが、高い目標を持ち世界を目指されたこと、また来年行われる東京パラリンピックを目指されることについてお話頂きました。



実物の義手や競技用の義手も生徒に触れさせていただきました。生徒の感想では「苦労がある中でできるを見つけ、人を観察して自分の動きにできていることがすごい」「話を聴いて、自分に合ったルーティンを決めて、力まず、自分の世界に入ることを身に付けたい」など意義深い講演会となりました。